



Environment



気候変動は国際社会の最重要課題のひとつです。ヤマトグループは、当社グループに関わる気候変動への影響に対し、環境保護宣言を制定し、「輸送のエコ」や「施設のエコ」を進めています。

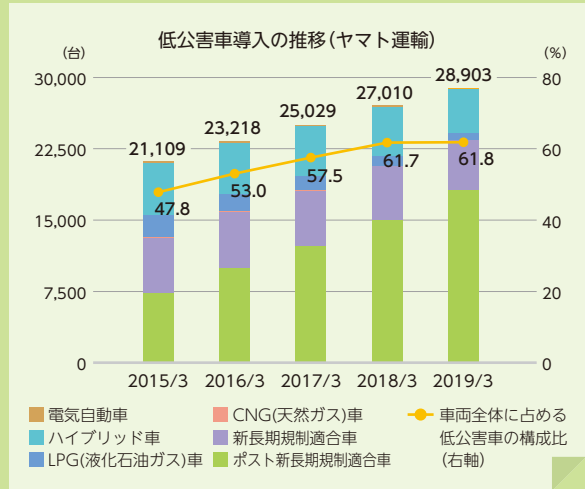
低炭素集配と低炭素車両の導入



ヤマト運輸は、市街地や住宅密集地域において、リヤカー付き電動自転車や台車など、できるだけ環境負荷を抑えた集配を行っています。全国の電動アシスト自転車導入台数は、2019年3月現在、約5,400台。自動車においては、低公害車へのシフトを進め、2019年3月現在、低公害車は約29,000台、電気自動車は約100台使用しています。



リヤカー付き電動自転車



幹線輸送の効率化



ヤマト運輸は、主要都市間のより効率的な幹線輸送を実現するため、大量輸送が可能な「スーパーフルトレーラ25」(車両長25mの新規格の長大連結トレーラ)を日本国内で初めて導入し、2017年より関東、中部、関西にある各ゲートウェイ間で運行を開始しました。幹線輸送を効率化し、CO₂排出量の削減を図ります。また、2019年3月、「スーパーフルトレーラ25」を活用して複数事業者による共同幹線輸送を開始し、国土交通省より改正物流総合効率化法の対象として認定を受けました。



スーパーフルトレーラ25

日本初、宅配に特化した小型商用EVトラックを導入



ヤマト運輸は、ドイツポストDHLグループ傘下のストリートスクーター社と共同開発した日本初の宅配に特化した小型商用EVトラックを500台導入し、2019年秋から一都三県で順次稼働開始を予定しています。小型で扱いやすいEVトラックは、CO₂排出量や騒音を低減できるだけでなく、中型免許を持たない方や、車両を使った業務に慣れていない方でも安心して働ける環境をつくり、働き方改革の推進と集配キャパシティ向上に向けた体制構築をさらに加速させます。



宅配に特化した小型商用EVトラック(イメージ)

けたヤマトグループの取組み



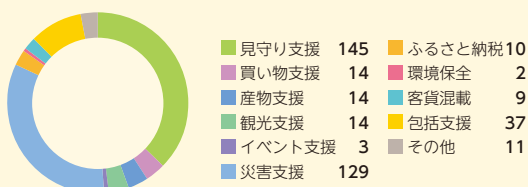
Social



地域と連携した CSVの推進

お客様や地域の課題を解決しながら経済的価値と社会的価値を同時に実現するCSV(Creating Shared Value = 共有価値創造)の概念のもと、観光支援や地域のバス・鉄道路線網の維持など、全国各地でパートナー企業や行政と連携して地域活性化に取り組んでいます。

プロジェクト案件数: **966**件 (2019年3月31日現在)
自治体とのプロジェクト協定数(388件)の内訳(単位:件)



コミュニティ拠点を活用した くらしのサポート



少子高齢化が進む中、人口が集中し、地域コミュニティが希薄な都市部において、今後、急激な高齢化が進むことで、地域住民の生活に関わる課題が顕在化することが想定されます。ヤマトグループは2016年4月から、東京都の多摩ニュータウンで、地域住民の方の生活をより豊かにすることを旨とする「くらしのサポートサービス ネコサポ」を開始しました。

観光支援型「客貨混載」で 手ぶら観光を推進



ヤマト運輸と全但バスは、2018年12月、兵庫県城崎温泉に宿泊する外国人観光客向けの「手ぶら観光」サービスを開始しました。

観光客は城崎温泉に宿泊し、チェックアウト時に全但バスのツアーインフォメーション「SOZORO」へ手荷物を預けることで、重い荷物を持つことなく「手ぶら観光」を楽しむことができます。一方、手荷物は城崎温泉から大阪市内のヤマト運輸拠点まで高速バスを利用した「客貨混載」で輸送され、宅急便によって大阪市内の宿泊先のホテルに届けられます。

ヤマト運輸と全但バスは、2017年より、中山間地域でのバス路線網維持と物流の効率化による地域住民の生活サービス向上を目的に「客貨混載」を行っており、この連携をベースにした新たな取り組みとして「手ぶら観光」サービスが実現しました。



事前にウェブから申し込むことができ、送り状の記入が不要に。外国人の方もスムーズにご利用いただけます。



2019年4月1日ショッピングセンター内にオープンした「ネコサポステーション グリナード永山店」

団地内やショッピングセンター内に設置したコミュニティ拠点「ネコサポステーション」において地域情報の発信や交流イベントを行い、コミュニティの活性化を図っています。また、自治体、民間企業と協力して地域住民の生活をサポートする家事・買い物代行などの生活関連サービス、他の宅配業者の荷物をヤマト運輸がまとめてお届けする一括配送も提供しています。

多摩ニュータウンでの取り組みが都市部における地域活性化の新たなモデルケースとなるよう、今後も、UR都市機構、多摩市、そして地域の皆様と連携して取り組みを進めていきます。

